

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年3月3日(2016.3.3)

【公表番号】特表2015-508248(P2015-508248A)

【公表日】平成27年3月16日(2015.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-017

【出願番号】特願2014-553328(P2014-553328)

【国際特許分類】

H 04 N 19/70 (2014.01)

H 04 N 19/577 (2014.01)

【F I】

H 04 N 19/70

H 04 N 19/577

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月12日(2016.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像データ内の予測されたピクチャを復号するための参照ピクチャリストL0およびL1を生成する方法であって、前記方法は、

復号ピクチャバッファ(DPB)から参照ピクチャの第1の順序付けリストRefPicSetCurrTempList0を生成するステップであって、前記リストは、現在のピクチャよりも時間的に前の参照ピクチャが前記DPBにある場合は、それらの参照ピクチャが前記現在のピクチャからの時間的距離に従って順に列記され、次いで前記現在のピクチャよりも時間的に後の参照ピクチャが前記DPBにある場合はそれらの参照ピクチャが前記現在のピクチャからの時間的距離に従って順に列記され、次いで長期参照ピクチャが前記DPBにある場合はそれらの参照ピクチャが前記DPBに格納されている順序で列記されるように順序付けられる、ステップと、

前記DPBから参照ピクチャの第2の順序付けリストRefPicSetCurrTempList1を生成するステップであって、前記リストは、前記DPBに前記現在のピクチャよりも時間的に後の参照ピクチャがある場合はそれらの参照ピクチャが前記現在のピクチャからの時間的距離に従って最初に順に列記され、次いで前記現在のピクチャよりも時間的に前の参照ピクチャが前記DPBにある場合はそれらの参照ピクチャが前記現在のピクチャからの時間的距離に従って順に列記され、次いで長期参照ピクチャが前記DPBにある場合はそれらの参照ピクチャが前記DPBに格納されている順序で列記されるように順序付けられる、ステップと、

RefPicSetCurrTempList0およびRefPicSetCurrTempList1からそれぞれ参照ピクチャを選択することによりリストL0およびL1の少なくとも一方を生成するステップと、

リストL0を変更リストとすべき場合は、リストL0を生成するステップは、参照ピクチャリストL0の参照ピクチャごとに、前記第1の順序付けリストを指す第1のインデックスを受信し、前記第1の順序付けリスト内でそのインデックスで特定される参照ピクチャをL0内の対応するエントリに列記するステップと、

リストL1を変更リストとすべき場合は、リストL1を生成するステップは、参照ピクチャリストL1の参照ピクチャエントリごとに、前記第2の順序付けリストを指す第2の

インデックスを受信し、前記第2の順序付けリスト内でそのインデックスで特定される参照ピクチャをL1内の対応するエントリに列記するステップと
を備える方法。

【請求項2】

リストL0およびL1のどちらかを変更リストとすべきかどうかを示すデータを読み込むステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

リストL0を変更リストとしない場合、リストL0を生成するステップは、第1の指定された数のエントリまでRefPicSetCurrTempList0から順にエントリを取り出すステップを備え、

リストL1を変更リストとしない場合、リストL1を生成するステップは、第2の指定された数のエントリまでRefPicSetCurrTempList1から順にエントリを取り出すステップを備える、

請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記読み込むステップは、リストL0に関して構文要素ref_pic_list_modification_flag_10を読み込み、リストL1に関して構文要素ref_pic_list_modification_flag_11を読み込むステップを備える、請求項2または3に記載の方法。

【請求項5】

前記第1のインデックスおよび前記第2のインデックスは、ゼロから前記DPB内のピクチャ数までの範囲である、請求項1乃至4の何れか一項に記載の方法。

【請求項6】

構文要素ref_pic_set_idxは、前記第1のインデックスおよび前記第2のインデックスを指定するために使用される、請求項1乃至5の何れか一項に記載の方法。

【請求項7】

構文要素ref_pic_list_modification_flag_11を読み込むステップをさらに備え、第1の値に等しいref_pic_list_modification_flag_11は、L1を指定する前記構文要素ref_pic_set_idxが存在することを示し、第2の値に等しいref_pic_list_modification_flag_11は、L1を指定するこの構文要素が存在しないことを示す、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

構文要素ref_pic_list_modification_flag_10を読み込むステップをさらに備え、第1の値に等しいref_pic_list_modification_flag_10は、L0を指定する前記構文要素ref_pic_set_idxが存在することを示し、第2の値に等しいref_pic_list_modification_flag_10は、L0を指定するこの構文要素が存在しないことを示す、請求項6または7に記載の方法。

【請求項9】

構文要素ref_pic_list_modification_flag_11を読み込むステップをさらに備え、第1の値に等しいref_pic_list_modification_flag_11は、L1を指定する構文要素ref_pic_set_idxが存在することを示し、第2の値に等しいref_pic_list_modification_flag_11は、L1を指定するこの構文要素が存在しないことを示す、請求項6乃至8の何れか一項に記載の方法。

【請求項10】

前記第1のインデックスが存在しない場合、前記第1のインデックスはゼロに設定され、前記第2のインデックスが存在しない場合、前記第2のインデックスはゼロに設定される、請求項1乃至9のいずれか一項に記載の方法。

【請求項11】

PまたはBスライスヘッダを復号するために参照ピクチャリストのデコーダを初期化することを備える方法であって、前記方法は、

cIdx=0

NumRpsCurrTempList=NumRpsStCurr0+NumRpsStCurr1+NumRpsLtCurr

```

for(i=0; i<NumRpsStCurr0;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList0[cIdx]=RefPicSetStCurr0[i]
for(i=0; i<NumRpsStCurr1;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList0[cIdx]=RefPicSetStCurr1[i]
for(i=0; i<NumRpsLtCurr;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList0[cIdx]=RefPicSetLtCurr[i]

```

により第1の一時リストRefPicSetCurrTempList0を構築するステップと、

フラグref_pic_list_modification_flag_10が1である場合、RefPicSetCurrTempList0およびnum_ref_idx_10_active_minus1を入力としてピクチャリスト変更処理を呼び出すことによりリストL0を構築するステップと

を備える方法。

【請求項12】

リストL0を生成するために使用されるピクチャリスト変更処理は、refIdxLXを、前記参照ピクチャリストL0(RefPicListL0)を指すインデックスとして設定することと、

```

refIdxL0がnum_ref_idx_10_active_minus1 + 1より大きくなるまで
RefPicList0[refIdxL0++]=RefPicSetCurrTempL0[ref_pic_set_idx]

```

を反復することと

を備える、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

フラグref_pic_list_modification_flag_10が0である場合に、RefPicSetCurrTempList0の最初のnum_ref_idx_10_active_minus1 + 1個のエントリを取り出すことによりRefPicList0を構築するステップをさらに備える、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

Bスライスヘッダを復号する場合に、

```

cIdx=0
NumRpsCurrTempList=NumRpsStCurr0+NumRpsStCurr1+NumRpsLtCurr
for(i=0; i<NumRpsStCurr1;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList1[cIdx]=RefPicSetCurr1[i]
for(i=0; i<NumRpsStCurr0;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList1[cIdx]=RefPicSetCurr0[i]
for(i=0; i<NumRpsLtCurr;cIdx++, i++)
    RefPicSetCurrTempList1[cIdx]=RefPicSetLtCurr[i]

```

により第2の一時リストRefPicSetCurrTempList1を構築するステップをさらに備える、請求項11乃至13の何れか一項に記載の方法。

【請求項15】

フラグ(ref_pic_list_modification_flag_11)が0の場合に、RefPicSetCurrTempList1の最初のnum_ref_idx_11_active_minus1 + 1個のエントリを取り出すことによりリストL1(RefPicList1)を構築するステップをさらに備える、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

フラグ(ref_pic_list_modification_flag_11)が1である場合に、RefPicSetCurrTempList1およびnum_ref_idx_11_active_minus1を入力として参照ピクチャリスト変更処理を呼び出すことによりリストL1(RefPicList1)を構築するステップをさらに備える、請求項14または15に記載の方法。

【請求項17】

RefPicList1を生成するために使用される前記参照ピクチャリスト変更処理は、refIdxL1を、参照ピクチャリストRefPicListL1を指すインデックスとして設定することと、

```

refIdxL1がnum_ref_idx_1X_active_minus1 + 1より大きくなるまで
RefPicList1[refIdxL1++]=RefPicSetCurrTempL1[ref_pic_set_idx]

```

を反復することと
を備える、請求項 1 6 に記載の方法。